

12月12日(木)

生徒の日記から

Y. M

今日はシャドーイングという活動で、1日中バディと一緒に行動し、授業に参加させてもらった。英米文学と芸術の授業に参加した。授業中の英語は早くて聞き取ることが大変だった。アメリカの学生は授業中にたくさんのディスカッションをし、自分の意見を堂々と発表していた。また、リアクションが大きかった。バディの子は日本での留学経験があり、写真を見せながらたくさんのことを話してくれた。とても楽しかった。

S. U

私たちは今日、CCAで1時間目から4時間目までの全ての授業を受けました。1時間目の日本語の授業では、選挙、麻薬、教育について討論しました。アメリカの生徒たちは、自分の意見がとても明確で、自信を持ってどんどん手を挙げており、日本人にはない素晴らしい習慣だと思いました。2時間目から4時間目の授業では、自分のバディと一緒に授業を受けたのですが、どの教科も日本とは全く違い、驚きの連続でした。今日の出来事を通して、これからもっと自分を高めることが必要だと実感できました。

T. Y

今日は、シャドーイングという、バディの授業と一緒に参加するというのをしました。1限目は全員同じで日本語に参加し、最後に、ディベートのようなのをしました。日本ではこのような機会があっても、手を挙げ自分の意見を言う人は少ないですが、アメリカでは多くの人が手を挙げ意見を言っていました。すごく驚きました。2限目は英語に行きましたが、全くわかりませんでした。バディ生徒が優しく、説明してくれました。3限目は数学で、コンピュータを使って問題を解いていました。みんな慣れていて教えあいながらしていました。4限目は世界史でしたが、部分的にしかわかりませんでした。